

●国交省・第4回自動車整備技術の高度化検討会

2012年5月9日に第4回の検討会が開催され、報告書案の審議が行われました。
以下、ポイントをご紹介します。

●標準仕様機によるテスト結果(平成23年12月12日～平成24年2月17日)

標準仕様機 40台(4タイプ×10)を使用し全国108事業者がテストを実施。(九州管内は、福岡3・宮崎3)
調査台数 2,266台

検出結果 エラーコードあり:18.9% エラーコードなし:79.5% 診断不可:1.5%

標準仕様機の診断カバーについて

- ・エラーコード消去機能:平均74.38%(エンジンに限ると90%を超えているが、それ以外は不十分)
- ・フリーズフレームデータ機能:平均28.7%(1機種を除きほぼ未対応＝読めない状態)
- ・リアルタイムモニター機能:平均49.6%(1機種を除きほぼ未対応＝読めない状態)
- ・アクティブテスト機能:平均20.2%(4機種とも大幅な改善が必要)
- ・作業サポート機能:平均7.45%(4機種とも大幅な改善が必要)

標準仕様機に対する意見要望等

自動車メーカーによっては対応車種が少ない。

エンジン以外のエラーコードも全車種読み取れるようにして欲しい。

ブレーキエア抜き等の作業サポートが使える車種が少ない。

平成19年頃の軽自動車では診断不可が多い。

車両型式を入力した時点で診断対応できているかどうか分かるようにして欲しい。

ダイアグ検出に掛かる時間を短縮して欲しい

車種検索やコード読取の手順が煩雑(特にPC連携機種)

検証結果(今後の課題)について

未対応車種についてのカバレッジの拡大

操作性の向上(診断手順、診断時間等)

スマートフォン活用等ハード面に関する改善

国交省が想定している標準仕様機に準拠した4機種(機種名は非公開)でのテスト結果は、エンジン以外の車種対応が不十分であることを示しており、自動車メーカーの情報開示がさらに重要になってくると思われます。J-OBD部分に限定した情報公開を促していますが、今後はエアバッグ・ABS等まで範囲を広げていくように要請される事を望まれます。

●独立検査法人におけるテスト

標準仕様機4台を用いてテストを実施(実施時期・場所は非公開)

調査台数 244台

検出結果:エラーコードあり:20台 エラーコードなし:? OBDコネクタ接続不可:8台

検証結果について

検査で使用する場合は検査に特化したカスタマイズが必要

検査項目は限られている事からシステム起動から診断までの時間を短縮する必要あり
 連続検査を想定すると記録作業が煩雑となる為データ転送が必要
 表示画面は屋外での視認性を向上させる必要がある

検査時における OBD 診断は、故障整備とは違い標準仕様機をそのまま導入する事は難しいと思われま
 す。操作性はもとより診断結果を自動的に点検記録簿と連動させる(電子記録簿の導入)等、車両検査に関する
 包括的な見直しが必要になってくると思います。

また、報告書(案)では、平成 24 年から開始される技術研修についても基礎研修・応用研修ともにカリキュラ
 ムの見直しや 1 級整備士の役割等、スキャンツール活用に関する教育制度をより充実させる事としていま
 す。

●所見

検討会の報告書(案)によると、スキャンツールの標準仕様についてはほぼ下図で確定的だと思われま
 す。ただしエンジン以外のエラーコード読取・消去はカバレッジが低く自動車メーカーを巻き込んだ改善が益々重
 要になってくると思われます。

データモニタやフリーズフレームデータについては警告灯が点灯した車両の故障整備に関しては有効で
 すが、スキャンツールの使用方法・機能説明等の研修が必要であり、実際の活用には時間が掛かるのではな
 いかと思われます。(従来通りディーラーに外注というケースはあまり減らない)

また、潜在的なエラー情報を読取って故障予防に活用するにはダイアグコード読取・消去で十分であること
 から、操作性を向上させることによって、現場での広がりは一早いと考えます。

今後スキャンツールは標準仕様機だけでなく、完成検査特化タイプ、潜在エラー検出特化タイプ、重整備特
 化タイプ、など使用される場面に応じた調整がなされた機種が出てくるかもしれません。

いずれにせよ整備技術者の研修制度にスキャンツール研修が盛り込まれる事になりますので、我々整備事
 業者としてはスキャンツール導入・活用に向けた準備が必要です。

対応システム 機能		主要システム				今後の 拡充シ ステム
		パ ワ ー ト レ イ ン (エ ン ジ ン)	A T / C V T	A B S / E S C	S R S エ ア バ グ	
基本 機能	ダイアグコードの読取・消去	●	●	●	●	○
	作業サポート	○	○	○	○	△
	J-OBD II	○	-	-	-	-
拡 張 機 能	データモニタ	●	●	●	●	△
	フリーズフレームデータ読取	●	●	●	●	△
	アクティブテスト	●	●	●	-	△

●現状並、○早期追加、△順次追加、- 車両側対応なし